

各位

上場会社名 株式会社 アバールデータ
 代表者名 代表取締役社長 嶋 村 清
 (コード番号 6 9 1 8)
 問合せ先責任者 管理本部部長 大関 拓夫
 (TEL 042-732-1000)

平成 24 年 3 月期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 23 年 9 月 13 日に公表しました平成 24 年 3 月期(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日) の通期業績予想値と本日公表の実績値との差異についてお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値と実績値との差異(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(1) 連結

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,800	550	600	430	72.05
実績値 (B)	6,547	527	583	407	68.10
増減額 (B－A)	△252	△22	△16	△22	－
増 減 率 (%)	△3.7%	△4.1%	△2.7%	△5.3%	－
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	7,047	624	697	496	68.06

(2) 個別

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,820	535	595	425	67.85
実績値 (B)	4,548	432	499	374	62.62
増減額 (B－A)	△271	△102	△95	△50	－
増 減 率 (%)	△5.6%	△19.1%	△16.0%	△11.9%	－
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	4,929	512	589	451	61.92

* 1 株当たり当期純利益の計算につきましては、直近の株式数をもとに算出しております。

差異が生じた理由

(1) 連結

当社グループに関連深い半導体製造装置業界においては、市場を牽引してきました従来型パソコン及び液晶テレビの低迷により、半導体製造装置関連製品の需要は減少しました。当社グループはこのような影響により受託製品・半導体製造装置関連においては、売上が大幅に減少しました。一方自社製品においては超高速シリアル通信モジュール (GiGaCHANNEL) 及びスマート電源装置は、新規顧客の受注が増大し、計測通信機器の売上は大幅に増加しましたが、F A 関連全般の回復の遅れによる組込み及び画像処理モジュールの低迷により自社製品は、概して低調に推移しました。以上により売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益が前回の予想数値を下回ったため上記差異が生じました。

(2) 個別

連結における差異が生じた同様の理由により、個別においても差異が生じております。

* なお期末の配当については、昨年の9月13日に発表いたしましたとおり一株当たり10円を予定しており、変更はありません。(既に中間期にて実施済みの11円を加え年間配当は21円を予定しています。)

以上